

関東倶楽部対抗茨城第2会場予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

(参加者 24倶楽部 ・ 144名)

期日：5月18日(水)

場所：茨城パシフィックカントリー倶楽部

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	勝沼 喜一	筑波学園	大川 厚志	玉造	後藤 栄治	かすみがうらOGM	森山 裕	ザ・レイクス
2	7:39	金澤 正幸	白帆	森山 保豊	栗橋国際	大和田 通明	高萩	山中 修二	ザ・オーシャン
3	7:48	小川 直康	JGM セベパレステロス	荒井 眞一	静ヒルズ	陶 章司	常陽	深澤 潔	セゴビア
4	7:57	佐藤 則夫	岩瀬桜川	伊藤 司	セントラル	田葉 正信	龍ヶ崎	山口 雅司	大利根
5	8:06	山崎 一雄	桜	福島 順信	江戸崎	大崎 忠	ワンウェイ	酒井 政治	桜の宮
6	8:15	岡田 謙二	阿見	赤津 卓男	茨城パシフィック	五十嵐 恭彦	マナ	山口 茂夫	美浦
7	8:24	富澤 為一	筑波学園	高根 武雄	かすみがうらOGM	佐藤 健二	白帆	江幡 幸佳	高萩
8	8:33	小野 賢司	JGM セベパレステロス	小松崎 尊久	常陽	長谷川 克巳	岩瀬桜川	池田 健次	龍ヶ崎
9	8:42	谷沢 正一	桜	山田 耕市	ワンウェイ	由井 常道	阿見	宇野 清文	マナ
10	8:51	渡辺 和行	玉造	佐藤 隆一	ザ・レイクス	田中 一男	栗橋国際	萩沼 章吉	ザ・オーシャン
11	9:00	加藤 道春	静ヒルズ	松山 信彦	セゴビア	小沢 順一	セントラル	斎藤 広巳	大利根
12	9:09	松崎 晴雄	江戸崎	金子 陽三	桜の宮	亀山 幸輝	茨城パシフィック	平岡 成介	美浦
13	9:18	佐藤 仁	ザ・レイクス	関 正之	筑波学園	田原 一夫	高萩	青山 実	静ヒルズ
14	9:27	鈴木 敏夫	岩瀬桜川	坂入 光	大利根	坪井 隆	ワンウェイ	高橋 克寿	茨城パシフィック
15	9:36	淵 宏行	玉造	高柳 光夫	白帆	小泉 正弘	ザ・オーシャン	渥美 晴敏	常陽
16	9:45	村田 三郎	セントラル	松山 康明	桜	小谷 正裕	桜の宮	染野 光弘	マナ
17	9:54	境 弘志	かすみがうらOGM	忍田 徹夫	栗橋国際	櫻本 實	JGM セベパレステロス	竹之内 康一	セゴビア
18	10:03	小野 進	龍ヶ崎	井上 一男	江戸崎	小松澤 敏	阿見	松原 俊郎	美浦

10番よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
19	7:30	瀬戸井 広	筑波学園	増子 敬	白帆	保坂 英徳	JGM セベパレステロス	小林 清	岩瀬桜川
20	7:39	藤井 大介	桜	村上 淳	阿見	岡田 一夫	玉造	富岡 政男	栗橋国際
21	7:48	磯崎 雄司	静ヒルズ	松川 亘	セントラル	川崎 邦朗	江戸崎	沼田 雅彦	茨城パシフィック
22	7:57	持留 健一	かすみがうらOGM	軍司 悦弘	高萩	秋元 忠勝	常陽	小野瀬 弘記	龍ヶ崎
23	8:06	長南 幸司	ワンウェイ	小松崎 卓	マナ	高田 康弘	ザ・レイクス	佐藤 陽一	ザ・オーシャン
24	8:15	石山 晃	セゴビア	竹村 亥一郎	大利根	和田 貴之	桜の宮	千葉 祐典	美浦
25	8:24	中田 辰悟	大利根	高山 知晃	栗橋国際	市村 智	常陽	草間 守	筑波学園
26	8:33	花島 尉之	阿見	木村 仁	玉造	井坂 伸次	高萩	中山 良一	セゴビア
27	8:42	増淵 努	桜	佐藤 裕之	茨城パシフィック	黒沼 秀樹	かすみがうらOGM	渡邊 寿美	ザ・オーシャン
28	8:51	福田 大介	岩瀬桜川	高橋 誠二	江戸崎	照沼 克之	マナ	原 優之介	ザ・レイクス
29	9:00	山田 武史	JGM セベパレステロス	角田 孝幸	セントラル	大澤 一徳	ワンウェイ	山口 公司	美浦
30	9:09	土子 常夫	白帆	海野 洋一	静ヒルズ	加瀬 茂樹	龍ヶ崎	松川 清	桜の宮
31	9:18	今村 智哉	高萩	関口 浩美	筑波学園	仙波 善典	岩瀬桜川	田中 克幸	ワンウェイ
32	9:27	塩出 輝雄	玉造	猪瀬 英希	ザ・オーシャン	伊藤 嘉彦	セントラル	中村 茂	桜の宮
33	9:36	田村 多賀男	かすみがうらOGM	後藤 浩	JGM セベパレステロス	渡邊 賢作	龍ヶ崎	東郷 康二	阿見
34	9:45	柴田 博文	ザ・レイクス	迫間 幸介	静ヒルズ	堀切 郁夫	大利根	野口 泰央	茨城パシフィック
35	9:54	大圖 英明	白帆	中島 道宣	常陽	若田 直樹	桜	大庄司 次彦	マナ
36	10:03	上本 正之	栗橋国際	早川 守	セゴビア	藤井 幸博	江戸崎	海老原 賢	美浦

競技委員長 赤澤正輝

平成 28 年度 関東倶楽部対抗茨城第 2 会場予選競技

開催日 : 5 月 18 日(水)

開催コース : 茨城パシフィックカントリー倶楽部

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

- アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
- ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
- 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。
パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。
- 動かさない障害物(規則 24-2)
 - 排水溝
 - 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
- コースと不可分の部分
ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。
- 電磁誘導カート用の 2 本のレール
電磁誘導カート用の 2 本のレールは、全幅をもってプレー禁止の修理地とする。ただし、スタンスのみが障害となる場合は、そのままプレーすることもできる。
- 防球ネット
17 番ホールと 18 番ホール間の防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。

距離表

HoleNo.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
AクラスYards	376	361	559	431	156	400	141	535	340	3299
BクラスYards	376	389	584	431	179	400	185	581	359	3484
Par	4	4	5	4	3	4	3	5	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
473	358	325	368	160	506	301	146	331	2968	6267
528	384	367	418	183	522	312	166	373	3253	6737
5	4	4	4	3	5	4	3	4	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断	:	} 放送で通報する。
険悪な気象状況による即時中断	:	
プレーの再開	:	

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(B)5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 180 球を限度とする。

競技委員長 赤澤正輝